



声楽 薄井 美伽

茨城県日立市出身。水戸第三高等学校音楽科卒業。武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業後、同大学院修士課程音楽研究科を修了。在学中に「ド・ジョヴァンニ」ヴェルディー役、「コジ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ役、「秘密の結婚」エリゼッタ役、「メリー・ウィドウ」ハンナ役、「ラ・ボエーム」ミミ役で出演。第43回茨城県新人演奏会出演。声楽を茅根順子、高柳和子、樋口達哉、日比野幸の各氏に師事。現在品川女子学院、水戸第三高等学校音楽科、各非常勤講師。都内を中心に演奏活動に取り組んでいる。



フルート 浅田 結希

東京芸術大学を同声楽賞を得て卒業、記念コンサートに出演する。同大学院修士課程終了。修士課程2年次にはディーン・グラスマンを師と務める。第58回全日本学生音楽コンクール九州大会一位、第11回宮日音楽コンクール最優秀賞、第33回宮崎県独唱独奏コンクールグランプリ、第18回コンセルマロコエ21第一位、第20回びわ湖国際フルートコンクール入選。芸大在学時に試験により抜抜され、芸大モニングコンサートにて芸大フィルハーモニアと共演する。



クラリネット 石田 晃子

洗足学園音楽大学音楽学部卒業。東京ミュージック&メディアアーツ音楽コンセルヴァトワールピアノコース修了。クラリネットを山本陽子、武田忠貴、高橋知己、マスタークラスに下シブタイナーの各氏にクラリネット、室内楽を高橋知己、星野均の各氏に師事。静岡県学生音楽コンクール入賞。第19回静岡県東地区新人演奏会に大学より推薦され出演。アジアクラシックコンサートオーデション本選会優秀賞受賞。現在、オーケストラ、吹奏楽、室内楽で幅広くコンサート・ライブなど演奏活動を展開中。吹奏楽を含め後進の指導にも力をいれている。Ensemble LEBENメンバー、東京都ペンアーティスト。



クラリネット 吉田 かなえ

茨城県日立市出身。水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学を卒業。商業音楽専門学校ピアノ科を修了。同大学内卒業演奏会に於いて、ヤマハ音楽奨励新人演奏会第32回クラリネット部門に出演。第41回茨城県新人演奏会総賞、2018年茨城県民コンサート特賞、第29回クラリネット国際音楽コンクール音楽奨励部門（14位）第5位入賞。2019年に21st century orchestra Tokyoとモツァルトのクラリネット協奏曲を共演し好評を得る。また、吹奏楽指導の分野にも力をいれ全国各地で活動している。クラリネットを四戸幸紀、松本健司、他各氏に師事。P. Schmidt, K. Schmidt のレッスンも受講。現在、21st century orchestra Tokyo首席クラリネット奏者、一般社団法人 Youth Classic 登録アーティスト、茨城県立水戸第三高等学校音楽科、洗足学園音楽大学非常勤講師。



サクソフォーン 柳下 柚子

洗足学園音楽大学を卒業後、東京芸術大学大学院修士課程に進学。フランスでサクソフォーンの初等教育を研究し、複数の企業でビギナーの育成法や教材制作のマネージメントを行う。文化庁主催の文化芸術による子供の育成事業や、0歳児からの親子コンサート楽器体験事業を企画し、全国の保育施設や小中学校でコンサート活動を展開。第1回K国際サクソフォーンコンクール第3位、第11回ジュニアサクソフォーンコンクール入賞。国際音楽芸術振興財団、福島育英会、山田良夫音楽財団、ヤマハ文化財団奨学生。



トランペット 青木 彩

聖徳大学附属聖徳高等学校卒業。東京音楽大学卒業。第10回日本ジュニア管打楽器コンクールにて金賞受賞。（第1位）これまでにトランペットを太田聡、津堅直弘、アンドレ・アンリ、高橋敏、板本浩規の各氏に師事。現在、フリーランス奏者として室内楽、オーケストラ、バンドサポートなど幅広いジャンルで活動する他、音楽教室や学校での楽器指導を積極的に行っている。



トロンボーン 一谷 啓太郎

千葉県出身。東京音楽大学付属高を経て、東京音楽大学、同大学院修士課程修了。千葉愛楽奏連個人コンクール1部門1位、金賞及び最優秀賞受賞。第3回トロンボーンコンペティション1位、トロンボーンアカデミー・メソッドに出演。NYフィル主奏 Joseph Alessi氏によるマスタークラスを受講。また、Alan Boufield, Ronald Barron, Gilles Milereなど各氏によるマスタークラスを受講。山本浩一氏のマスタークラス受講後、個人的に指導を受ける。Jazz education法をRick Overton氏に師事。トロンボーンを五重正明、伊藤誠、山本浩一氏の各氏に師事。現在はオーケストラ、吹奏楽、アンサンブル、JAZZ、レコーディング、TV、メディア等有名アーティストサポートメンバー、吹奏楽コンクール指導、講習会講師、個人レッスンなども活動。BRASS EXCEED TOKYO トロンボーン奏者、山形県立トロンボーン講師。



ヴァイオリン・重奏・合奏 石坂 淑恵

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。及び、同大学研究科修了。モーツァルト音楽大学夏期国際音楽アカデミーにてマスタークラス修了。第21回茨城の名手・名歌手たちに出演。第42回茨城県新人演奏会にて奨励賞受賞。第65回東京国際芸術協会コンサートオーディションにて審査員賞受賞。桐朋学園オーケストラの選抜メンバーとして、第14回別府アルグリータ音楽祭やラフォーレジュニア・オブ・ジャパンに出演。現在、桐朋オーケストラアカデミーに在籍。聖徳大学音楽学部演奏支援員。洗足学園音楽大学演奏補助員。



重奏・合奏（ヴァイオリン） 栗原 りか

東京芸術大学卒業。「オズの魔法使い」「レ・ミゼラブル」「アニ」などミュージカル・オーケストラでコンサートマスターを務めるほか数多くのオーケストラ、室内楽などジャンルを問わず演奏活動を行う。佐藤勝夫、海野義雄、水野佐知香各氏に師事。



重奏・合奏（ヴァイオリン）・音楽理論・ソルフェージュ 小高根 ふみ

都立芸術高校を経て東京芸術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。同大学院修士課程ソルフェージュ専攻修了。ヴァイオリン奏者目録でのソルフェージュ教育研究に取り組むながら後進の指導にあたるほか、室内楽やオーケストラ等で演奏活動を行っている。市川市文化振興財団新人演奏会コンクール弦楽部門最優秀賞。ヴァイオリンを小高根眞理子、高橋孝子、霜佐紀子、岡山源、遠原朝子の各氏に、ソルフェージュを山田真樹、林達也、ししゅねの各氏に、室内楽を松原勝也、迫明憲、藤森亮一の各氏に師事。東京藝術大学教育研究助手、Y.A.ミュージックアカデミー講師。



重奏・合奏（ヴィオラ） 池田 祥子

茨城県水戸市出身。水戸第三高等学校音楽科、東京音楽大学音楽部器楽科卒業。洗足学園音楽大学大学院器楽科修了。ヴァイオリンを辰巳明子、ヴィオラを荒巻俊之、大野かおる、岡田伸夫の各氏に師事。第14回レ・スプリング音楽コンクール入選、第23回クラシック音楽オーディション合格、第10回関西弦楽コンクール優良賞、第21回和歌山音楽コンクール大学以上の部第3位（1,2位なし）。平成20年度洗足学園音楽大学 前田音楽奨励賞受賞。幼稚園、小学校での教育機関や福祉施設での演奏を積極的に活動している。



重奏・合奏（ヴィオラ） 山田 圭子

ヴァイオリンで都立藝術高校音楽科、東京芸術大学、フランクフルト国立音楽大学卒業。東京文化会館推薦音楽会出演。霧島国際音楽祭奨励賞受賞。ヴァイオリンで東京芸術大学音楽学部別科修了。第4回日本アンサンブルコンクール池田賞受賞。ヴァイオリンを岩崎洋三、浦川宜久、エディット・バイナマンの各氏にヴァイオリンを白尾悟子、大野かおるの各氏に師事。現在、独奏・室内楽（トリオ、ゼファール、デュオ）を中心に演奏活動を行う。茨城県立取手松陽高等学校音楽科ヴァイオリン・ヴィオラ講師。



重奏・合奏（チェロ） 山下 通子

東京芸術大学附属音楽高等学校を経て同大学器楽科、バリエーション音楽院チェロ科、室内楽科卒業。ディプロマ取得。市川市新人演奏会コンクール弦楽器部門優秀賞、35回茨城県新人賞、第10回ピアノ・チェロコンクール第4位、第16回大阪国際音楽コンクール第3位、リゾナール音楽祭ハイレベル賞、緑の風奨励賞他、多数受賞。在学中より盛大チェンバロ・オーケストラ・ソロ・公演、藝大室内楽定期、リゾナール音楽祭、ヴァーベ音楽祭等、数多くの音楽祭、演奏会に出演。チェロを松永みづほ、菊地知也、山崎伸子、ローラン・ビッドの各氏に師事。現在、演奏活動と並行して、アウトリーチ活動に積極的に取り組む。



重奏・合奏（コントラバス） 石橋 奏子

茨城県出身。東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。これまでに永島義男、西田直文、山本修の各氏に師事。現在フリーランス奏者。長野県小諸高等学校音楽科、茨城県立水戸第三高等学校音楽科、各非常勤講師。



ハープ 佐藤 杏樹

東京都出身。7歳よりハープをはじめる。これまでに入之内由紀、奥田孝子の各氏に師事。2013年より井上久美子氏（武蔵野音楽大学特任教授、世界ハープ協会副会長）に師事。第7回横浜国際音楽コンクール弦楽器部門第1位。第69回福井県音楽コンクール部門第1位（於 青山ハーブホール）。The 4th Hong Kong International Harp Competition「プロフェッショナル部門」ファイナリスト。武蔵野音楽大学より平成30年度福井県記念奨励賞を授けられる。2019年3月、同大学修士課程を修了。同年にユース・アカデミー（東京）にて、ソロ・リサイタル（協賛 青山ハーブ株式会社）/ 後援 株式会社銀座十字屋、株式会社松尾楽器商会）を行う。現在、武蔵野音楽大学大学院修士後課程3年に在学。



作曲・ソルフェージュ 小崎 光洋

桐朋学園大学音楽学部作曲科卒業。作曲を末吉保雄、川井準の両氏に師事。桐朋学園子どものための音楽教室講師等を経て、現在、聖徳大学音楽学部、茨城県立取手松陽高等学校音楽科、聖徳大学附属取手聖徳女子中学校音楽コース、同高等学校音楽科各講師。『OTOの会』水現21、日本音楽教育学会会員。トニカ音楽院代表。



ソルフェージュ 波立 裕矢

1995年生まれ。2018年愛知県立芸術大学音楽学部卒業。2021年東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了。2016年公益財団法人青山音楽財団奨励学生。2018年第35回現存音楽新人賞受賞。2019年新作による室内楽個展を開催。2020年第89回日本音楽コンクール作曲部門1位。これまでに作曲を鈴木純明、小崎光洋、山本裕之、久留智之の各氏に師事。作曲の会「たんぽぽ」共同代表。



音楽史・ソルフェージュ 吉田 桂子

東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院音楽研究科（ソルフェージュ専攻）修了。作品に、ミュージカル「ミ〜ザ」、連声合唱曲「つとめのひとびと」、合唱組曲「あめなど」、合唱曲も多く、歌手3人のソングCD「広い河の岸辺」(2014日本コロムビア)に女声合唱版が起用され全国で歌われる。他に「生きるの歌」/ 遠くへ行くたい (2017音楽センター)、「コンドルは飛んで行く」/ つばめ (2017全音) など、CD「刻の舞」- 舞臺ハーモニカの芸術 (2017コジヤ録音) に作曲家、ピアノとして参加。東京芸術大学 (2007-2011)、同附属音楽高校 (2004-2015)、水戸第三高校 (2012-) 各非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会会員。